

|    |    |    |      |
|----|----|----|------|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 第3学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名          | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい)                                                          | 単元のまとまりの評価規準                                      |                                 |                                                                                  |
|--------------|----|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
|              |    |                                                                           | 知識・技能                                             | 思考・判断・表現                        | 主体的に学習に取り組む態度                                                                    |
| 合唱曲「花」       | 5  | ・曲想を感じ取り、形式を生かしてふさわしい表現を工夫している。<br>・曲想と形式や歌詞との関わりを理解して、強弱や音域に応じた発声で歌っている。 | ・曲想と形式や歌詞との関わりを理解して、強弱や音域に応じた発声で歌っている。            | ・曲想を感じ取り、形式を生かしてふさわしい表現を工夫している。 | ・曲想を感じ取り、形式を生かしてふさわしい表現を工夫しようとしている。<br>・曲想と形式や歌詞との関わりを理解して、強弱や音域に応じた発声で歌おうとしている。 |
| 鑑賞曲「幻想交響曲」   | 2  | 主題の反復・変化や、オーケストラの豊かな表現を聴き取る。                                              | ・主題の反復や変化について理解している。<br>・オーケストラの各楽器の役割について理解している。 | 主題の反復・変化や、オーケストラの豊かな表現を聴き取っている。 | 主題の反復・変化や、オーケストラの豊かな表現を聴き取ろうとしている。                                               |
| 歌唱曲「荒城の月」    | 2  | ・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。<br>・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。              | ・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌っている。                    | ・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫している。      | ・曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫しようとしている。<br>・曲想と形式の関わりを理解して、音域に応じた声で歌おうとしている。              |
| 混声四部合唱曲      | 6  | ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。<br>・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。               | ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。                         | ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。  | ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせようとしている。<br>・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌おうとしている。          |
| 器楽 箏曲「もののけ姫」 | 5  | 箏の音色と奏法の関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身に付けたりしながら表現する。                               | 箏の音色と奏法の関わりを理解している。                               | 基本的な奏法を身に付けて表現している。             | 箏の音色と奏法の関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身に付けたりしながら表現しようとしている。                                |

|                 |   |                                                                                 |                                                |                                |                                                                                           |
|-----------------|---|---------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鑑賞 文楽「義経千本桜」    | 2 | 音楽と人形の表現とを関連づけながら鑑賞している。                                                        | 文楽の形式や舞台の構造、文楽の音楽の特徴について理解している。                | 楽と人形の表現とを関連づけながら鑑賞している。        | 楽と人形の表現とを関連づけながら鑑賞しようとしている。                                                               |
| 創作 テルミン         | 5 | ・旋律のつながり方を工夫して、まとまりのある音楽をつくる。<br>・テルミンの奏法の特徴や音色のもつ特徴について理解し、それらを生かして音楽づくりをしている。 | ・テルミンの奏法の特徴や音色のもつ特徴について理解し、それらを生かして音楽づくりをしている。 | ・旋律のつながり方を工夫して、まとまりのある音楽をつくる。  | ・旋律のつながり方を工夫して、まとまりのある音楽をつくらうとしている。<br>・テルミンの奏法の特徴や音色のもつ特徴について理解し、それらを生かした音楽づくりをしようとしている。 |
| 鑑賞 バレエ「くるみ割り人形」 | 2 | 音楽と舞台の表現を関連づけながら鑑賞している。                                                         | バレエの形式や舞台の構造、バレエ音楽の特徴について理解している。               | 音楽と舞台の表現を関連づけながら鑑賞している。        | 音楽と舞台の表現を関連づけながら鑑賞しようとしている。                                                               |
| 卒業式 式歌          | 6 | ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。<br>・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。                     | ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせる。                      | ・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌う。 | ・曲想と曲の構成との関わりを生かして歌い合わせようとしている。<br>・主旋律を担当するパートを確かめ、他の声部を聴きながら歌おうとしている。                   |